



向陽中だより



本校生徒会キャラクター
「ひま SUN」

令和 7 年 度 第 9 号

令和 7 年 12 月 1 日

杉並区立向陽中学校

校長 高津 憲

＜教育目標＞ ◎ よく考える人 ○ 思いやりのある人 ○ たくましい人

「人との関わりを大切にし、安全や健康に留意した冬休みを」

生活指導主幹 高橋 彩子

中学校の2学期において、3年生は、部活動や生徒会活動のバトンを2年生に渡し、自らの進路を熟考し、学習に集中する時期です。2年生は、3年生からもらったバトンを手し、自分たちが学校の中心となり活躍することについての自覚と責任をもち、忙しい日々を過ごします。1年生は、中学校生活にも慣れ、夏休みの部活動でも鍛えられて、委員会活動においても2年生を支えながら自分たちも本格的に学校づくりに参画していく段階に入っています。向陽中の生徒たちも、このような学年ごとの発達段階に応じた成長を見せています。

また、10月の合唱コンクールでは、1学期からさらに熟した学級の団結が見られ、各クラス練習期間の中で試行錯誤しながら自分たちの合唱をつくり上げる様子が見られました。

改めて、「立場が人を育てる」という言葉を感じることが多くあった2学期でした。

生活面においては、1学期に比べ、対人トラブルや物の破損が少なくなり、安全に安心して過ごせた毎日だったように思います。また、何かがあった時には、正直に申し出ることや、周りの人も気付いて報告に来るようになると伝え続けたところ、以前よりも報告をしてくる生徒が増えました。これらを受けて早期対応ができたことが、このような成果につながったのではないかと思います。

しかし、学習面においては、中だるみの傾向にあるように感じました。生活委員会の各クラスの報告で、チャイム着席ができていないこと、授業中の居眠りなどが話題に上りました。定期考査の結果や三者面談、通知表などにより、自らの学習の成果と課題を振り返り、意識を高めていきましょう。

さて、もうすぐ2学期が終わり、冬休みが始まります。年末年始は、家族や親戚との関わりが増え、年中行事などの普段とは違った予定があるご家庭も多いかと思います。また、クリスマスやお年玉などで、普段よりも高額なお金を手に入れることによるトラブルに遭いやすい時期でもあります。普段以上に外出時の行動に気を付けるとともに、人との関わりを大切にし、有意義な体験を多くしてください。ご家庭でも、お子様と生活のルールを確認し、安全で健康に留意した冬休みになるよう、ご指導をお願いいたします。

具体的な留意事項については、以下をご参考になさってください。

- ・ 規則正しい生活習慣（特に睡眠・食事）を心がける。3学期に向けて、体調管理をしっかりする。適度な運動やうがい、手洗い、部屋の換気、人の多い場所でのマスクの着用などを適宜行う。
- ・ インターネットやSNSの使用に十分注意する。個人情報の扱い・著作権等に留意する。
- ・ 子どもだけで繁華街に行ったり、派手な服装や露出の多い服装で外出したりしない。公共のルールやマナーを意識し、事故やトラブルに遭わないよう気を付ける。
- ・ 外出時には、目的・行き先・帰宅時刻・同伴者などを必ず保護者に伝える。途中で変更がある場合には、必ず保護者に連絡をする。
- ・ 高額のお金を持ち歩かない。荷物や貴重品の管理をしっかりする。

※ 犯罪や事件、違法薬物の使用等に巻き込まれることにならないよう、危険を察知するアンテナを高くし、不安なことがあったら周りの大人にすぐ相談してください。

【デフリンピック観戦】

11月14日（金）から26日（水）に東京デフリンピック 2025 が開催されました。デフ（Deaf）とは「耳がきこえない」という意味で、この大会は、「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」になります。今大会には、70～80の国と地域から約3000人の選手が参加し、21種類の競技が実施されました。

向陽中学校では、17日（月）に第1・2学年が駒沢オリンピック公園総合運動場体育館で行われた「バレーボール」の日本 vs ブルガリアの試合を観戦しました。



生徒は、事前学習として、デフリンピックの概要に関するビデオを保健体育の授業で鑑賞しました。また、「耳が聞こえない・聞こえにくい」中で、運動・スポーツをすることを想像しながら、「どうやって選手や監督・コーチでコミュニケーションをとるのか?」「審判の笛の音やスタート合図などは、どのようにするのか?」などの疑問をもちました。実際に観戦することで、国際手話やハンドサイン、ジェスチャーなどを用いてコミュニケーションを取ることや、視覚による情報保障がなされていることを学びました。また、今回は、応援する側として、声や拍手でなく、サインエールという形の応援方法や応援メッセージを書いたボードを掲げるなどの工夫をすることで、選手たちに気持ちを伝えることを学びました。

観戦時間の関係のため、現地で見学できたのは第2セットの途中まででしたが、この試合は3-0で日本が勝ちました。帰校後は、事後学習として、個人やグループで今回の観戦を振り返り、聴覚障がい者と一緒に活動する際に自分ができることについて考えました。

今回の経験によって新しく得たものの見方や考え方を大切にし、今後の生活で生かしましょう。

【三者面談】

12月1日（月）から5日（金）の5日間、全学年で三者面談を実施します。

第1、2学年は、進路に対する現在の考えを、第3学年は、具体的な進路の最終確認を、担任、保護者、生徒の三者で共有しながら、日々の生活で成長できた点や改善点を共有することをねらいとしています。面談では、定期考査の結果等を確認しながら、学習の定着度や授業への取り組み、提出物の提出状況等を共有します。

今後より良い学校生活を送るためにできることを考える時間です。ご多用のこととは存じますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

【税の作文入賞者】

3年男子 東京国税局長賞

「税金を使って作られたもの」（上申作品）

3年男子 杉並間税会会長賞

3年男子 杉並納税貯蓄組合連合会会長賞

3年女子 杉並納税貯蓄組合連合会優秀賞

3年女子 杉並納税貯蓄組合連合会銀賞

【部活動新人大会結果】

【バスケットボール部】

杉並区中学校バスケットボール新人大会

男子：第1回戦 ○79-32 泉南

第2回戦 ●48-77 宮前

女子：第1回戦 ●47-53 松ノ木・宮前連合

【硬式テニス部】

杉並区中学校総合体育大会新人テニス大会男子の

部：第3位

第2回戦 ○4-1 神明

第3回戦 ○3-0 和田

準決勝 ●1-3 東田

